

# 1 山口県の交通事故発生状況 (令和3年9月30日現在)

区分	発生件数	死者数	負傷者数	物損事故件数
令和3年	1,773	22	2,133	25,322
令和2年	1,927	25	2,323	24,571
増減数	-154	-3	-190	+751

\*令和3年の発生件数、負傷者数、物損事故件数は概数

## 2 交通死亡事故の特徴 ~ 20件22人

**年齢層別** 高齢死者が13人で、前年と比較すると3人増加し、全死者の59.1%を占める。

**時間別** 18時から20時の間に6人が亡くなられ、前年と比較すると3人増加し、全死者の27.3%を占める。

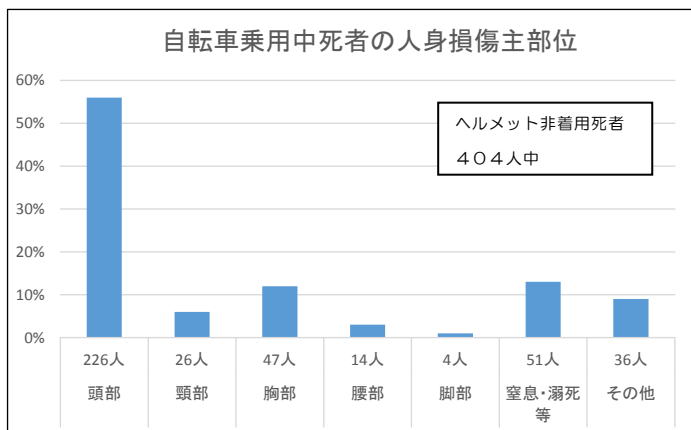
**事故類型別** 車両単独で11人が亡くなられ、前年と比較すると3人増加し、全死者の50%を占める。

**ドライバー年齢層別** ドライバー事故(※)による死者21人のうち、運転手が65歳以上の事故で、10人(そのうち75歳以上で4人)が亡くなられ、前年と比較すると7人(75歳以上では4人)が増加し、全ドライバー事故による死者の47.6%を占める。

※ドライバー事故：第1当事者が原付以上の車両の運転により起きた事故

## 3 自転車乗車中にはヘルメットを着用しましょう。

令和2年中、全国での自転車乗車中死者数は419人で、その中でヘルメット着用は14人、非着用は404人、不明が1名でした。ヘルメットは自分の命を守る重要なものです。ヘルメットの大切さを認識しましょう。



ヘルメット非着用死者のうち、半数以上が頭部損傷により亡くなられています。

頭部損傷は重大な被害につながります。

皆さん、自転車乗車時はヘルメットを着用しましょう。

